

皇后杯 JFA 第 42 回全日本女子サッカー選手権大会山梨大会 要項

- 1、主催 (一社)山梨県サッカー協会
- 2、主管 (一社)山梨県サッカー協会女子委員会
- 3、期 日 2020年7月4日(土)・19日(日)・26日(日) 【予備日なし】
- 4、会 場 7/4(土) 押原公園人工芝 G 9:00～17:00
7/19(日) 農村公園 G 9:00～17:00
7/26(日) 押原公園人工芝 G 9:00～16:00
- 5、参加資格
 - ① 参加チーム・選手は(公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録していること。
 - ② 2008年(平成20年)4月1日以前に生まれた女子選手。小学生は出場できない。
 - ③ 外国人選手は5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - ④ 試合会場に登録選手証(写真付)を持参しない選手は出場できない。また、電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。(追加登録業務は、参加申込締切日まで可能とする。)【登録選手証とは(公財)日本サッカー協会 Web 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧をさす】
- 6、競技方法
 - ① リーグ戦方式で行い、順位は勝ち点で決定する。(勝=3点、分=1点、負=0点)ただし、勝ち点と同じ場合は、得失点差、総得点、当該チーム同士の勝敗、抽選の順で順位決定する。
 - ② 試合時間は80分としハーフタイムのインターバルは10分とする。
 - ③ 本大会の優勝チームは、皇后杯 JFA 第 42 回全日本女子サッカー選手権大会関東予選大会へ山梨県代表チームとして出場する。
- 7、競技規則
 - ① 当該年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に準ずる。
 - ② 選手交代は各試合開始前に登録された最大限9名までの選手を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。交代時には交代用紙を提出する。(再交代制度は適用しない。)
 - ③ ベンチに入ることの出来る人数は15名以内とする。(交代要員9名、役員6名)
 - ④ テクニカルエリアを設置する。
 - ⑤ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。それ以降の処置については、大会の規律委員会で決定する。
 - ⑥ 本大会期間中、警告を2回与えられた選手は次の1試合に出場できない。
 - ⑦ 大会試合球は5号検定球とする。(各チーム持ち寄りとする)
 - ⑧ 上位2チームを次年度の皇后杯 JFA 第 43 回全日本女子サッカー選手権大会山梨大会のシードとする。
 - ⑨ 審判は、有資格者とする。
 - ⑩ 負傷者の対応は、主審が認めた場合のみ、最大2名がピッチへの入場を許可される。
- 8、ユニフォーム
 - ① 正のほかに異なる色の副のユニフォームを用意すること。
 - ② (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければ

ばならない。

- ③ ユニフォームの前面とショーツにも背番号と同じ番号を付けることが望ましい。
- ④ 参加申込書提出後の変更は認めない。また、背番号の変更も認めない。
- ⑤ ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

9、大会参加申込

- ① 1チームあたり 36名(役員 6名、選手 30名)を最大とする。参加申込した最大 30名の選手の中から各試合メンバー用紙提出時に選手最大 20名を選出する。
- ② 申込期限：2020年6月30日(火) 17:00まで(メールにて)
- ④ 申 込 先：(一社)山梨県サッカー協会女子委員会 委員長 白井茂樹
携帯☎ ***** E-mail *****
- ④ 参加申込締切以降、選手の変更は認めない。ただし、役員の変更は可能とする。

9、マッチコーディネーションミーティング

- ① 本部席において試合開始 60分前に行う。
- ② メンバー提出用紙(4枚)を持参すること。(ユニフォームカラー未記入、監督署名のこと)
- ③ 出場選手の登録選手証を持参すること。
- ④ ユニフォーム正副一式を持参すること。

10、参 加 料

後日お知らせします。

11、備 考

- ・大会要項に規定されていない事項については女子委員会において協議決定する。
- ・各チームは事前から選手・スタッフの体調をしっかりと把握し、とくに選手は試合当日発熱があれば出場させないでください。また、検温・消毒は日常からしっかりと取り組ませてください。さらに、試合中・アップ中の選手以外はベンチ内でもマスクを着用させてください。他はグラウンド特別使用規定に則ります。